

できる！から実践しよう！

3R

毎年10月は「3R推進月間」です。3Rとは、リデュース(Reduce・減らす)、リユース(Reuse・繰り返し使う)、リサイクル(Recycle・再資源化)、これら三つの英語の頭文字「R」を取って「3R」と呼んでいます。

3Rは、限りある資源を有効に使う、地球に優しい循環型社会を実現するための活動です。

取り組みは簡単！身近なところから

【リデュース】

- ぐみになる物を出さない。
- 買い物には、マイバッグ(買い物袋や風呂敷、バスケツト)を持参しましょう。
- 過剰な包装は、断りましょう。
- 使い捨ての商品は、できるだけ避けましょう。

【リユース】

- 洗剤、シャンプーなどは、身を詰め替えられる商品を選びましょう。
- 繰り返し使いましょ。
- リターナブル(返却・回収ができる)容器を選びましょ。
- 不要となった物は、人に譲ったり、学校や地域のバザーに出したりしましょ。
- できるだけ修理して使いましょ。

【リサイクル】

- 瓶、缶、ペットボトルなどは軽くすすいで、ふたやラベルも分別しましょ。
- 生ごみは、生ごみ堆肥化容器(コンポスター)などを利用し、堆肥にしましょ。
- 再生材を利用した商品を購入しましょ。

マイバッグ運動の実践

マイバッグ運動とは、買い物のときにマイバッグを持参して、スーパーなどのレジ袋をもらわないようにする運動のことです。**「マイバッグを持参する」とい**

①ぐみが減る
1年間に全国の家庭から出されるレジ袋は約300億枚。これは家庭ごみ全体の7%(容積比)に及びます。
マイバッグ持参でレジ袋をもらわなくなると、捨てられるレジ袋が減り、ぐみの減量化につながります。また焼却処分も減るので、地球温暖化防止にもつながります。

②資源の節約になる
レジ袋を作るためには、石油が使われています。レジ袋の使用を減らせば、石油の節約になり、限りある資源を守ります。

③マイバッグで得することも
市内のスーパーなどでは、レジ袋を受け取らない人に、値引きやポイントのサービスを行うところもあります。

問い合わせ先

環境課環境政策班

☎ 62・53208

あなたの3R活動をサポート

【生ごみ処理機等購入補助金】

生ごみ堆肥化容器や電動生ごみ処理機を購入した人に補助を行います。

【対象】

- 市内に住所のある世帯の世帯主
- 世帯全員が市税に滞納のないこと
- 市内の販売店から購入したもの
- 容器の有効容量は200ℓ以上で、ふた付き(臭気発散防止)のもの

【補助額】

生ごみ堆肥化容器／購入価格の3分の1の額(1,500円限度)

※1世帯2基まで

電動生ごみ処理機／購入価格の3分の1の額(15,000円限度)

※1世帯1基まで

【資源ごみ集団回収促進事業奨励金】

家庭から排出される古紙や空き缶などの資源を回収し、回収業者に引き渡すリサイクル活動。市に登録をして集団回収を実施した団体に、奨励金を支給します。

【対象】

- 区や自治会、子ども会、老人クラブなど、地域住民で組織する団体

【奨励額】

- 回収業者に引き渡したごみ1kg当たり5円(20万円限度)

【リサイクル情報コーナー】

「譲ります」「譲ってください」などの情報交換の場として、市役所本庁と各支所に情報掲示板を設置しています。

【対象】

- 市内に住むリサイクルを希望する人が所有権を有する生活用品で、使用可能な物
 - ※自動車、オートバイ、食料品、貴金属、動植物などは不可。
- 各補助金のくわしい内容は、問い合わせてください。

